

# 福祉だより 信州



社会福祉 HERO'S vol.20

詳しくは巻末をご覧ください。



特集

新たな「あんしん」づくりの創造拠点  
「長野県あんしん未来創造センター」の設置にむけて

No.

794

2022 3・4月号

あんしん未来を創造する

実践目標 ⑧

# 新たな「あんしん」づくりの創造拠点 「長野県あんしん未来創造センター」の 設置にむけて



ウォーキングフットボールって何？



①

①「子どもだれでも居場所くるめ」(東御市) ②「ウォーキングフットボール(歩くサッカー)体験会(箕輪町) 信州ふっころフェスティバル2021「ふっころフェス総合ch.」あんしん未来コーナーの紹介より

あんしん  
未来創造  
センター

## あんしん未来創造センターの設立を目指して

### 地域福祉活動計画「ともに創る」

長野県地域福祉活動計画(信州ふっころプラン)は、令和2年度から4年度までを期間とし、「ともに生きる」ともに創る「地域共生・信州」の実現に向け、本プランに参画する関係機関・団体等(以下、参画者)の皆さまとともに、その歩みを進めてきています。

本計画では、「あんしん未来創造センター」の設立を目指して」という実践目標を掲げ、

経済的な困窮世帯や社会的に孤立した人が増えている社会のなか、個々の不安を「あんしん」に変えていくため、官民協働の輪を広げていく創造拠点をつくっていくこととしていきます。

令和4年度、この実践目標を実現させるべく、多くの参画者の皆さまとともに、「長野県あんしん未来創造センター」の取組を具体的に進めていきます。

### あんしん未来創造センターとは

「あんしん未来創造センター」は、社会的な背景により制度の狭間となっている個別の悩みや地域として抱える課題への気づきを参画者の皆さんから寄せていただき、そのことに共感する方々と、解決や改善に向けたチームプロジェクトを立ち上げ、手法を研究、創造し、多機関協働による具体的な実践を展開することを目指します。

生活課題を抱えていても不安なく地域のなかで暮らせるよう、参画者の皆さんを含むあらゆる機関や専門職、地域住民などと協働して実践に取り組むための基盤(プラットフォーム)となるのがこの「あんしん未来創造センター」です。

長野県地域福祉活動計画  
『信州ふっころプラン』2020年7月策定  
県内100の関係機関・団体が参画

共通目標  
「ともに生きる ともに創る 地域共生・信州」  
の実現に向け発信と実践を深化させ、あんしん未来を創造します。



実践目標  
「あんしん未来創造センターの設立を目指して」  
新たな「あんしん」支援の創造拠点として、「あんしん未来創造センター」の設立を目指します。



# 生活課題の背景にある日本社会の状況

## 日本社会の変化と生活不安

私たちが生きる社会を客観的に見てみると、次のような状況が浮かび上がります。

- 資本が集中する都市部への人口流入と地域の過疎化
- 経済活動を優先することによる非正規雇用の常態化
  - 経済格差の深刻化
- 子どもを育てる環境整備の遅れ
  - 未婚、晩婚、少子化
- 人口減少社会の到来
  - 農業などの第1次産業における担い手不足
  - 地域に伝わる文化の伝承が困難
  - 地縁関係の希薄化
- 単身世帯の増加と高齢化の進行
  - 孤独、孤立が顕著に

## 制度の狭間にある社会的孤立や生活困窮の問題

こうした社会背景に、病気や障がい、老い、失業などの個別の課題が重なると、社会保障が充実し公助も成熟しているはずの日本においても、食べることに、住まうことに、働くことに、健やかに育つことに、教育を受けることに、医療を受けることに、そして生きることが難しくなり、明日の生活に不安を抱える人たちが多くなります。

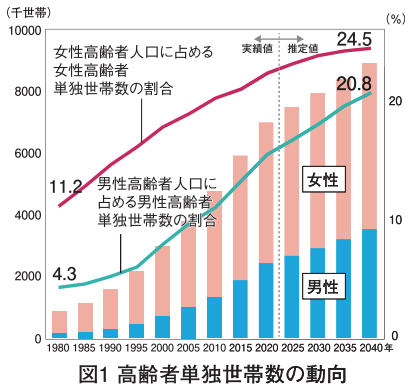


図1 出典：内閣府「平成30年版高齢者社会白書」を基に作成。  
図2・図3 出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）」2018（平成30）年推計を基に作成。

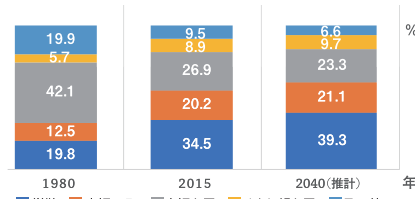


図2 家族類型別一般世帯の割合

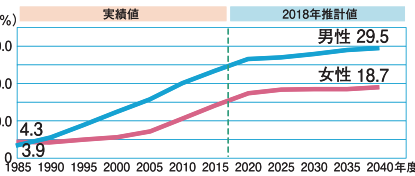


図3 50歳時の未婚割合の推移と将来推計

「食」や「職」、そして「住」などの個の生活が不安定になり、既存の社会保障制度だけでは、ひとりの人、一つの世帯の暮らしを支えきれない状況が散見されるようになってきました。そして、生活課題が重なり合うほど、支援につながらない、ニーズに対応したサービスがないなど制度の狭間に陥り、社会的孤立や生活困窮の問題が広がっています。

# 長野県におけるこれまでの取組

## 生きづらさを抱えた人に寄り添う

このような個々の生活不安やそれぞれの人の生きづらさに寄り添い、社会保障や公的な支援、サービスだけでは解決できない課題に向き合い、その解決や改善に向けた社会資源づくりのために、これまで多くの皆さんのご協力をいただきながら、様々な「あんしん」の創造に取り組んできました。

それが、長野県社会福祉法人経営者協議会とともに実施してきた「信州あんしんセーフティネット」であり、また、77の市町村社会福祉協議会と協働してきた「長野県あんしん創造ねっと」の取組です。そして、コロナ禍の就労支援を行政とともに実施してきたのが「緊急就労支援事業」です。

**2014年**  
社会参加と就労支援  
**信州あんしんセーフティネット**

社会福祉法人経営者協議会に加入する社会福祉法人による地域公益活動

- プチバイト事業  
利用件数407件 5,412,540円支給
- 就職支度金給付事業  
利用件数72件 1,977,144円支給  
(いずれも2021年12月末までの累計)

就労を目指す前に仕事体験ができないか

**【就労体験支援】**

**2017年**  
住居確保と生活支援  
**長野県あんしん創造ねっと**

社会福祉協議会による地域公益活動

- 入居保証事業  
契約件数297件 うち公営住宅231件  
(2017年10月から2021年12月末までの累計)
- 生活改善支援事業  
計192件の取組み 1,109,145円送金  
(2018年4月から2021年12月末までの累計)

連帯保証人の壁があり住まい確保が難しい

**【居住支援】**

**2020年**  
コロナ禍の対応  
**緊急就労支援事業**

官民協働のプロジェクト

- 直接雇用型  
利用件数271件 28,991,322円支給  
(令和2年6月から令和3年12月までの累計)
- 体験研修型  
利用件数32件 147,000円支給  
(令和3年6月から令和3年12月までの累計)

コロナ禍、貸付などの金銭支援だけでは就労意欲が低下してしまうのではないか

**【緊急就労支援】**

## サポータータイプの社会を目指して

こうしたこれまでの取組を発展させながら、今後も、人と人、人と資源、資源と資源をつなぎ合わせ、無い資源は創り出し、地域の力を引き出しながら、お互いを支え合うサポータータイプの社会を実現する必要があります。

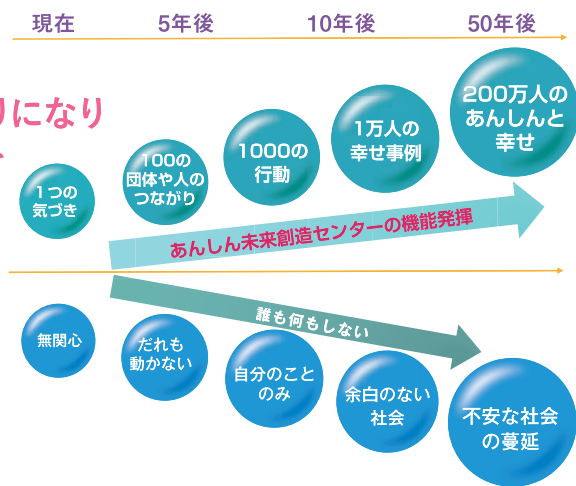
分野や立場を越えて皆がつながり、一方で社会とつながっていない人ともつなが

り、ひとりの人が生き生きと地域のなかで暮らせるような仕組みを「あんしん未来創造センター」としてつくっていくことを目指します。

社会的背景による様々な不安に対し、あらゆる組織や専門職、地域住民等と協働しながら、新たな「あんしん」の創造を皆で目指していきましょう。



1つの気づきが  
100のつながりになり  
50年後の未来を  
大きく変える



### つながっているよ！ というあんしん未来

諏訪市社会福祉協議会  
事務局長  
桜井 幸雄 さん

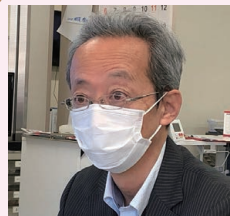
あんしん未来  
創造センターに  
期待する  
こと

県内社協の地域公益活動として「長野県あんしん創造ねっど」の立ち上げに関わり、これまで運営委員長として手探りながらその取組を進めてきました。そして、例えばゴミの片付けなど近年表出てきた制度の隙間的な課題にも対応できるような仕組みづくりに取り組んできました。

最近では、「孤立」が広がり、人とのつながりが無くなっていく方も多くいます。これまで社会の中で受け入れられていた人たちがはじき出されてしまっていないか、実は社会に余裕がなくなっているのではないかと感じます。

あんしん未来とは「一人じゃないよ」「誰かがつながっているよ」という社会です。コロナ禍であっても誰かとつながっているというあんしんが必要です。

社協は、住民の皆さんが地域で暮らし続けていけるよう活動していますが、そのためには社協どうしがもっと横でつながり、広く社会福祉関係機関とつながり、地域の社会資源とつながることが大事で、そのためのプラットフォームとして「あんしん未来創造センター」への期待は高まります。



### 扉の向こうには 新しい可能性が

長野県生活協同組合  
連合会  
事務局長  
中谷 隆秀 さん

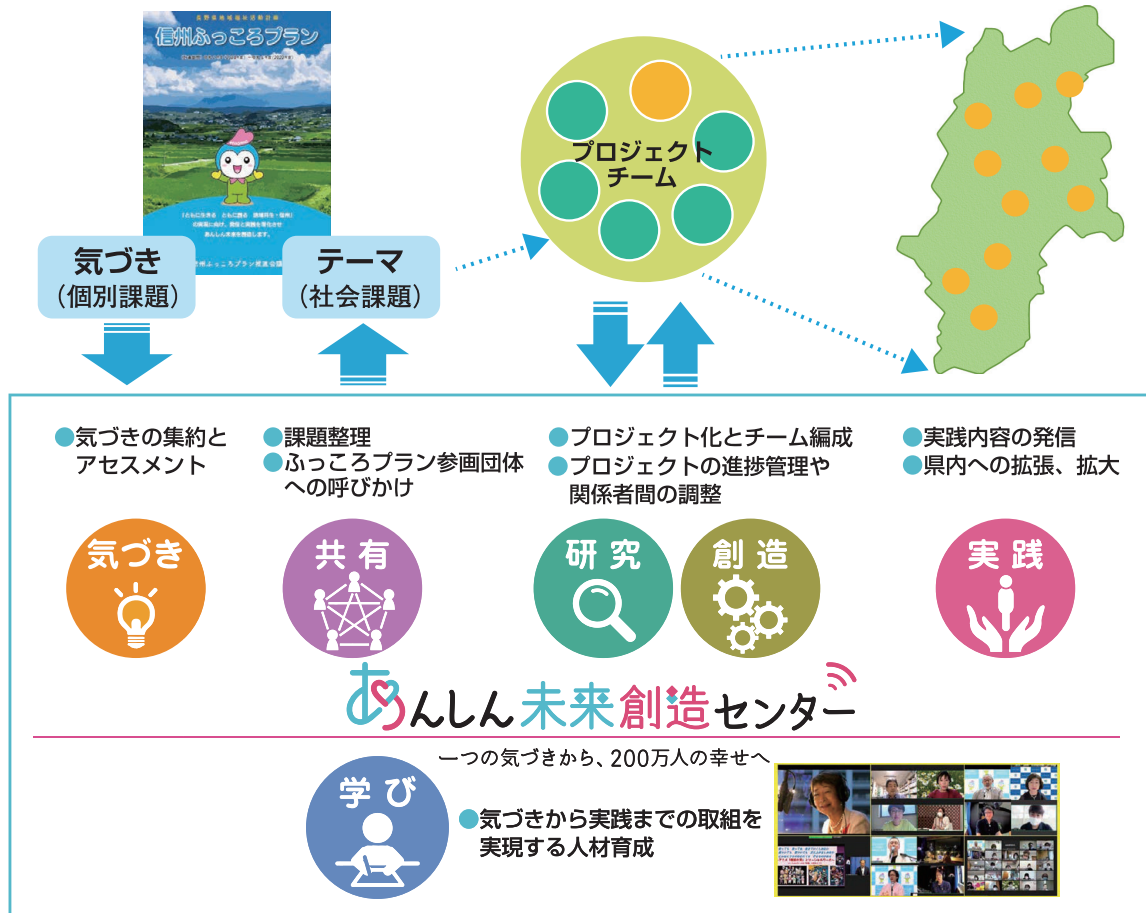
あんしん未来  
創造センターに  
期待する  
こと

私たち生協連は県内で活動する地域・職域・医療・大学・共済分野など20生協で構成されており、組合員活動や事業基盤の安定強化をはかることを目的に活動しています。

今の社会は、格差が広がり、人のつながりもなくなってきています。こうした地域課題は、一つの組織が単独で解決することは難しいと思われます。それぞれの組織の強みを活かし、協働・連携により地域を良くしていくことができれば、生活者一人ひとりの暮らしが良くなると思います。

あんしん未来創造センターは、どこか壮大な企画のようですが、実は身近な一人ひとりの暮らしを視野にした実践基盤だと感じています。その扉の向こうには新しい可能性が開けていると信じています。未来への明るい地域社会のデザインをみんなで描くことができ、そこに参画する組織が協働して活動するなかで、エンパワメントしていけるそんな場になることを期待しています。

あんしん未来創造センターの機能イメージ



50年後の  
すべての子どもたちの  
安心を願って

社会福祉法人八葉会  
児童養護施設恵愛  
福原 隆和 さん

あんしん未来  
創造センターに  
期待する  
こと

当施設を離れたケアリーバーの中には、職が定着せず、連絡がつかなくなってしまうケースがあります。彼らにしてみればプライドがあり、つまづいても施設の職員には相談しづらい。彼らの口癖は「どうせ私なんか」。自己肯定感が低く、職員だけで自立に導くのは難しいのが現状です。

「あんしん」のプラットフォームがあれば、相談機関の選択肢が増え、つながりが広がり、みんなで応援するよってしてもらえれば、彼らの大きなあんしんにもなるでしょう。また、あんしんできる居場所があれば、依存しなくとも自立して生きていける実感につながるのではないかと思います。

「一つの気づきから50年後の未来」に思いを馳せることは、素晴らしいと思います。50年後もすべての子どもたちがあんしんできる社会になってほしいし、まわりの支えによってあんしんを得たケアリーバーたちも新たな気づきからつながりを広げてくれたらとても面白いなとワクワクします。

※ケアリーバー (care leaver) : 児童養護施設や里親家庭などで育った社会的養護の経験者

社会課題IIテーマごとに組織や職種を越えたプロジェクトチームをつくり、その課題の改善や解決に向けた研究および実践を創造します。



社会福祉関係者をはじめ私たちの共感力による気づきを集約し、制度や既存の仕組みの狭間にある課題を社会課題として捉え、関係機関や、団体との共有を図ります。



気づきから実践までの取組は、まさにソーシャルワークの展開です。ソーシャルワークの機能を高めるための人材開発・育成研修を実施します。



プロジェクトごとにモデル実践を行い、そのノウハウをもとに全県への取組に拡大します。





# あんしん未来創造プロジェクト

## 令和4年度に展開するプロジェクト例

令和4年度、あんしん未来創造プロジェクトとして、まずは次のような研究、実践に取り組んでいきます。また、この他にもいくつかのプロジェクトを立ち上げ、具体的な展開につなげていく予定ですので、共有された課題への認識を持っていたり、その解決が必要と考える皆さんのご参画をお願いいたします。

### 多機関協働型 居場所づくりプロジェクト

心が不安定だったり、自分を受容できなかったり、自己有用感や自己肯定感が持てない……そんな誰もがそのままの自分でいられる居場所づくりを進めるプロジェクトです。居場所はそれぞれ固有のもので個性があります。多機関の協働による「つながり」を中心にした個性ある居場所を県内に広げていきます。

居場所の例



いつもある場所「くるめ」



誰もが寄り合える古民家「おどもカフェ」

放課後の立ち寄り所「まちの駅ふじや」



まだ潜在している居場所を発掘し、一からの居場所づくりを後押ししながら、特色ある居場所が県内各地に多数つくられることを目指す。

### 身寄りなき時代の 地域ガイドラインづくりプロジェクト

団塊世代の高齢化、地縁、血縁の希薄化にともない『身寄り』がなく社会的に孤立した人が増加することが予想され、『身寄り』がないことに関する課題が拡大、深刻化することは明らかです。『身寄り』があってもなくてもあんしんして暮らせる地域づくりや一人ひとりの尊厳が保たれる社会を目指すプロジェクトです。



#### 身寄りがないことによる課題



子ども、若者、成年、高齢者を問わず、身寄りがないことで様々な権利が阻まれる。

総合的な権利擁護の視点から、金銭管理、施設入所、医療の意思決定、死後事務などについて関係機関どうしが役割を認識し、確認し合うことを目指す。

## 開催予定

一人ひとりの「あんしん未来」を創造するための働きかけができるよう、ソーシャルワークの機能を体系的にとらえ、その知識、方法、技術などを学びます。

## 「コミュニティにおけるソーシャルワーク力強化研修・長野 2022」 — あんしん未来の創造を目指して —

開催日 令和4年 8月31日(水)～9月2日(金)

会場 RAKO 華乃井ホテル (諏訪市)

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

# ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
**コチラ**  
(ふくしの保険ホームページ)



## 保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	(新設)特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 入院中の手術		65,000円		
	保険金 外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
	年間保険料		350円	500円	550円

\*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

## <基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

## ◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



## ボランティア行事用保険

## 送迎サービス補償

## 福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

### 団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03 (3349) 5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

### 取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03 (3581) 4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ21-10723より抜粋して作成)

令和4年度

社会福祉施設  
総合損害補償

# しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

**スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します!**

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

## プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

### ① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

### 団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03 (3349) 5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

### 取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03 (3581) 4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)



## プラン2 施設利用者の補償

## プラン3 職員等の補償

## プラン4 法人役員等の補償

## 新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました!

### NEW 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

# 福利厚生充実と思いやりの心で 一人ひとりの利用者も職員も大切に



個々の利用者に応じ、各職員が自分なりの声かけをしています



産休・育休を経て職場復帰した職員が多数活躍中

## 松塩筑木曾老人福祉施設組合 ピアやまがた(山形村)

14 市町村から構成され、特養など  
10施設を運営する「松塩筑木曾老人福祉施設組合」。以前  
から地方公務員である職員の福利厚生  
を整えてきましたが、「信州ふくにん」の  
認証取得によってさらに制度の見直しや  
周知に取り組んでいます。

そんな福利厚生のひとつである産休・  
育休制度(最長3年間)を利用し、第二子  
の育児にあたり計5年間取得したの  
が、山形村の特養「ピアやまがた」で統括  
チーフを務める吉江亜由美さんです。学  
生時代に社会福祉士資格を取得し、民  
間の介護施設の就職が内定していたもの  
の、公務員として働ける同組合に就職。  
組合の支援制度のもと介護福祉士資格  
を取得し、産休・育休中にはスキル向上を  
めざして介護支援専門員資格も取得し  
ました。加えて、復職後にフルタイム勤務  
ができるよう家族の協力体制も整えま  
した。

今年度から統括チーフになり、特に力  
を入れている取り組みが、組合全体とし

ても注力している研修制度です。新人研  
修では吉江さんが食事介助の講師とな  
り、実際にさまざまな利用者体験を通じ  
て新人職員が適切な介助を考え、専門  
職として習得すべき技術や知識を学べる  
ように心がけました。同時に人材育成に  
おいてはその人らしさを大切にしてい  
り、「コミュニケーションに定型はなく、利  
用者がその人らしく生きてほしいことと  
同様、職員もその人らしく働けるよう、  
それぞれの関わり方を尊重しています。  
職員の入れ替わりもある中で、各職員の  
よいところを生かし皆がひとつのチーム  
となって働ける職場になることが目標で  
す」と話します。

「松塩筑木曾老人福祉施設組合」で  
は、吉江さんだけでなく育休から復帰す  
る職員が増えています。これは、組合全体  
でお互いの事情を思いやる心を大切にし  
てきた成果です。

WEBでも  
ご覧になれます



信州福祉事業所認証・評価制度制  
度については「信州福祉・介護の  
ひろば」HPをご覧ください。

●ご感想、お問合せ、  
掲載希望等は下記へ  
お寄せください。

長野県社会福祉協議会  
総務企画部 企画グループ  
TEL 026-228-4244  
FAX 026-228-0130  
E-mail kikaku@nsyakyo.or.jp

webでもご覧になれます

長野県  
社会福祉協議会

福祉・  
介護べり帖



長野県福祉研修  
実施団体  
きやりあねっと

信州福祉・  
介護のひろば



## ざわめくアート

### 『一緒に寝転がって』



ある福祉事業所に通うTさんは、知的障がいと、身体の重い障害を抱えている。普段は他の利用者さんと距離を取り、みんなの様子をうかがいながら、用意された個室で寝そべって持参したカタログや、雑誌をばらばらとめくって過ごしている。そして支援スタッフからの活動への働き掛けも、月一回の墨遊びのアートワークへの誘いにもほとんど応じてくれず、墨遊びのワークは無理かと諦めていた。しかし、時々大声を出して自分の存在をアピールしている姿を見ると、本当はゆったりとかかわってほしい気持ちが強くあることは、スタッフさんたちもよく理解している工夫しているが、なかなかうまくいかない。そこでアートサポーターはTさんの傍に行き一緒に寝転がって、カタログを見せてもらったりしながら話しかけると、笑顔を返してくれるようになった。ある日そこへ紙と筆をもって行って、寝転がったままなんか書いてみない?と誘うと、にやっと笑って手を出してくれた。筆を持つ手を支える必要があるが、明らかにひらがなを知っており自分の意志で手を動かしたのだ。わずかな時間だが、そんなアプローチにニコニコ顔で答えてくれるようになった。毎回その笑顔にアートサポーターはうっとりだ。同じ床に寝転がって同じ目線で向き合うことで、Tさんと少し何か通じ合う気がする。

(ながのアートミーティング 取材)